

<令和5年 朝日村議会9月定例会 議案提案説明>

令和5年9月5日

朝日村長 小林 弘幸

おはようございます。

本日、令和5年朝日村議会9月定例会を招集致しましたところ、議員の皆様方には、ご出席を賜り、御礼を申し上げます。

今定例会は決算議会でもあり、決算認定についてご審議を頂きますが、令和4年度の一般会計決算案でございますが、歳入決算額は3億7,100万円、歳出決算額は3億6,086万円となり、前年比、歳入1.3%、歳出2.4%の増となりました。尚、歳入歳出差引額は1億3,014万円の黒字となり、健全化判断比率は4つの財政指標とも健全財政範囲内の結果でありました。

夏の大きな行事が4年ぶりに戻って参りました。各区の公民館主催の納涼祭は、コロナで失われた4年間を取り戻すがごとく、以前にも増して人出も多く大盛況でありました。その他、お夏祭り・鉢盛山登山マラソン・ヤマメのつかみ取り、お盆の行事である地区対抗野球大会・ヤマメ釣り大会、と主催者の皆さんやボランティアスタッフの皆さんのご苦勞の賜物で各行事が成功裏に終了しました。お夏祭り

や公民館の納涼祭で村外の方から、朝日村にこんなに多くの若い方や子供さんがいるので驚いたとのお話を頂き、実は私も同じく感じまして、朝日村の元気度・活力度も V 字回復してきたなと思いました。

今年の夏の平均気温は気象庁の観測記録が残る 125 年間で過去最高の高温を記録した様です。特に 7 月の高温は全世界的に一番の記録であった様ですし、雨が少なく猛暑が続く天候は、朝日村の高原野菜の生育に大きな影響がありました。7 月下旬に行われた J A 野菜販売対策会議では数量・金額ともやや昨年を下回る状況とお聞きしましたが、続く 8 月の猛暑で影響が拡大した様です。今後の秋作に期待し、台風等の影響が無い事を祈ります。

先月、名古屋を中心とした中京エリアにネットワークを置く青果市場関係の 3 社と大手スーパーマーケット 1 社に対するトップセールスの機会を得ました。トラックドライバーの働き方改革で懸念される物流の 2024 年問題は、農産物の輸送にも大きな問題となります。如何に近い大きな市場にウエイトを移し、市場を確保し販売を拡大出来るかが鍵となります。今後、中京圏に対する太いパイプ作りが急務です。

今年度3回行われた地区草刈りボランティアは約600人のご参加を頂き朝日村の美化にご協力を頂きました。感謝を申し上げます。

コロナ禍で人と人の交流が途絶え、行政と村民の対話や人間関係も希薄になりつつありました。その様な状況を改善する為に公約で挙げました融和集会を6月から月1回のペースでスタート致しました。徐々に気楽になんでも話せる環境になって参りましたので、今後は地区に出向いて融和集会を開催して参ります。

次に防災減災関係ですが、6月中旬に、今年度の土砂災害防災訓練を三ヶ組地区で行い、多くの皆さんに避難訓練と防災講習会に参加をして頂きました。今回で18地区目の土砂災害危険地区での訓練となり、残るは2地区御道開渡と下古見の一部となります。終了した地区では各地区に合わせた防災マニュアルが完成するとより良い防災活動に繋がります。

また、一昨日行われました地震総合防災訓練では、全村で昨年より150人多い約1,000人の参加を頂きました。新たな取り組みとして、我が家は異常が無いサインとして玄関にタオルを垂らす活動を取り入れました。もしもの時のサインとして定着が図れればと思います。

続きまして、各課トピックスについて報告いたします。

先ずは【総務課関係】でございます。

旧朝日村役場跡地に拠点避難地整備事業として小野沢防災広場が8月25日に竣工を迎えました。特に小野沢地区の皆さんに、より良い使い方を研究して頂きたいと思えます。

鎖川右岸の防災拠点として、西洗馬防災センター建設事業に着手致しました。9月1日に地鎮祭が執り行われ、事業費は約1億9千万円で、完成は来年3月末です。

環境省の補助金を活用し、温室効果ガス排出量削減に向けた取組として、公共施設の屋根に太陽光発電を設置した場合の投資対効果の調査を開始しました。

次に【企画財政課関係】でございます。

先ほども触れましたが、融和集会と出前村政の事務局活動をスタート致しました。融和集会では平均6・7名の参加を頂いています。

次に【住民福祉課関係】でございます。

将来の朝日村の医療がどうあるべきかを検討して頂く、朝日村の医療のあり方協議会を発足致しました。6月27日に第1回、8月29日に第2回の協議会を開催し、全世帯に医療に関するアンケートを実施いたしました。村民の約90%の方が村内に医療機関が必要

と回答しています。今後の進め方として、協議会での医療体制の方針を明確化し、村民の皆さんへのパブリックコメントの機会を設けて行きます。

電気・ガス・食料品等の価格高騰重点支援事業として、低所得の子育て世帯特別給付金・子供1人5万円、低所得世帯特別給付金・1世帯3万円支給を開始しました。その他、社会福祉施設への支援金として、19施設に総額253万円を支給いたしました。

次に【建設環境課関係】でございます。

ほ場整備事業ですが、本郷工区の請負事業者が決まり、全ての工区の事業に着手出来ました。

大尾沢浄水場建設事業ですが、ポンプ棟・浄水棟の建屋工事は12月に完成予定です。その後は浄水設備の設置・配管工事を行い、全ての施設の完成は令和7年3月、来年度末を予定しています。

地籍調査ですが、スキー場周辺から着手し、今年度実施範囲の地権者による仮境界抗打ちを実施し、今後境界を決定して参ります。

次に【産業振興課関係】でございます。

物価高騰への支援策として、全村民に1人3,000円、村民生活応援券を配布致しました。

農業振興策として、農業用機械の購入に対し上限10万円の補助制度を開始しましたのでご活用をお願い致します。

次に【教育委員会関係】でございます。

朝日小学校では、長寿命化計画に基づきプール棟、普通教室棟の改修を行ってきました。プール棟は激しい腐食等の劣化の補修も終了し、8月1日に竣工致しました。普通教室棟については、夏休みに集中工事を行い、教室内の工事は完了し、2学期は改修された教室を使用し、全学年2学期がスタートしております。その他、特別教室棟の設計業務を発注し、来年度工事に向け設計を進めています。

通学路安全対策では、6月25日グリーンベルト整備を行い、8月22日には関係者による通学路安全点検が行われ、安全対策が進められています。

夏の公民館事業は、お夏祭り、地区対抗野球など予定どおり開催され、お夏まつりには村民約1,500名が会場を訪れました。

地区対抗野球大会には5チームが参加、「原新田・リバーヒルズチーム」が優勝いたしました。ヤマメ釣り大会には、100名の太公望が腕前を競い合いました。

子育て支援センターの関係ですが、放課後児童クラブの登録は1

39名、未就園児の登録は32名で多くの児童・園児に利用を頂いております。

各課の報告は以上でございます。

.....

それでは、只今上程されました議案につきましてご説明申し上げます。

本日提案いたしました議案は、条例1件、区域変更1件、予算5件、決算認定7件、報告1件の計15件でございます。

初めに、議案第50号 朝日村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、子ども家庭庁設置法の施行に伴う、厚生労働省関係告示の整備に関する告示の施行により、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第51号 字の区域の変更につきましては、中山間総合整備事業で実施している、ほ場整備事業御馬越工区において、農地や農道等の一体的な基盤整備が終了し、換地処分が行われるにあたり、字の区域変更を行うものでございます。

次に、議案第52号から第56号までは補正予算でございます。

初めに、議案第52号 令和5年度朝日村一般会計補正予算（第4

号) につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 5,000 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 36 億 8,120 万円とするものでございます。

歳入の主なものは、国庫支出金 3,648 万円、地方交付税 3,597 万円、村債 574 万円を増額し、繰入金 3,412 万円を減額するものでございます。

歳出の主なものは、あさひプライムスキー場事業特別会計繰出金 1,370 万円、財政調整基金積立金 1,259 万円、こども計画策定調査委託料 250 万円、子供のための教育保育給付 238 万円、公園遊具撤去工事請負費 230 万円、長野県価格高騰特別対策支援給付金 220 万円でございます。

次に、議案第 53 号 令和 5 年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 20 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 4 億 7,490 万円とするものでございます。主なものは、療養諸費審査支払手数料 19 万円でございます。

次に、議案第 54 号 令和 5 年度朝日村介護保険特別会計補正予算 (第 1 号) につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 1,500 万円を

追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億7,400万円とするものでございます。主なものは、介護給付費交付金等返還金947万円、介護予防・生活支援サービス事業負担金518万円でございます。

次に、議案第55号 令和5年度あさひプライムスキー場事業特別会計補正予算(第2号)につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ1,370万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,930万円とするものでございます。主なものは、索道設備緊張油圧ユニット改修工事1,240万円でございます。

次に、議案第56号 令和5年度朝日村簡易水道事業会計補正予算(第2号)につきましては、資本的収入の国庫補助金から建設企業債への財源振替でございます。

次に、認定第1号から第7号までは令和4年度、各会計の決算認定でございます。

初めに、認定第1号 令和4年度朝日村一般会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額37億9,100万円、歳出決算額36億6,086万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、認定第2号 令和4年度朝日村国民健康保険特別会計歳入

歳出決算認定につきましては、歳入決算額 5 億 6,891 万円、歳出決算額 5 億 5,388 万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、認定第 3 号 令和 4 年度朝日村介護保険特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額 5 億 7,408 万円、歳出決算額 5 億 3,142 万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、認定第 4 号 令和 4 年度朝日村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入歳出決算額それぞれ 5,051 万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、認定第 5 号 令和 4 年度あさひプライムスキー場事業特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入歳出決算額それぞれ 1,235 万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、認定第 6 号 令和 4 年度朝日村簡易水道事業会計決算認定につきましては、収益的収入決算額 1 億 4,762 万円、収益的支出決算額 1 億 543 万円、資本的収入決算額 1 億 7,008 万円、資本的支出決算額 2 億 1,445 万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、認定第 7 号 令和 4 年度朝日村下水道事業会計決算認定に

つきましては、収益的収入決算額 4 億 4,515 万円、収益的支出決算額 2 億 6,171 万円、資本的収入決算額 4,421 万円、資本的支出決算額 2 億 8,070 万円について、決算の認定に付するものでございます。

次に、報告第 3 号 健全化判断比率及び公営企業会計に係る資金不足比率の報告につきましては、令和 4 年度決算に基づく、健全化判断比率及び公営企業会計に係る資金不足比率を報告するものでございます。

以上、本日提案いたしました議案等につきまして、ご説明を申しあげましたが、担当課長及び担当者から補足説明をいたしますので、ご審議を賜りますようお願い申し上げます。